

新型コロナウイルス感染症の影響に係る保険料（税）減免のための申立書

保険者 殿

令和 年 月 日

保険料（税）の減免を申請するため、収入金額等を証明する書類とともに申し立てます。
また、減免の審査にあたり、必要な情報を提供すること、関係機関に調査・照会を行うこと及びこの申立書を関係機関へ開示することに同意します。

1. 被保険者全員の氏名

【氏名 _____】

2. 被保険者の属する世帯の世帯主（世帯の主たる生計維持者）の氏名等

【署名 _____】（生年月日： _____ 年 ____ 月 ____ 日生）

【住所 _____】

3. 世帯主が新型コロナウイルス感染症にかかり、死亡又は重篤な傷病を負いましたか。

【 はい / いいえ 】 ⇒ 【はい】を選択された方は4の記入は不要です。

4. 世帯主の収入減少が見込まれる項目の収入の状況について記入して下さい。

項目	令和3年中の収入		令和4年中の収入	
	実績額※① (1月～12月)	左記のうち持続化 給付金等の額※②	実績額※① (1月～ ____ 月)	見込額 (____ 月～12月)
営業等	円	円	円	円
農業	円	円	円	円
不動産	円	円	円	円
給与	円	円	円	円
その他	円	円	円	円

【注意】 ① 「実績額」について、記入した額の根拠となる書類の提出が必要となります。

② 「持続化給付金等の額」には、新型コロナウイルス感染症への事業支援として、国や県等から支給された各種給付金等（持続化給付金、家賃支援給付金など）の額を記入してください。

③ 虚偽の内容を記入し、申し立てをした場合、減額した保険料の5倍に相当する金額以下の過料を科す場合があります。

5. 令和4年中の収入に給付金、保険金、損害賠償等により補填される金額がありますか。

【 はい / いいえ 】 ⇒ 【はい】を選択された方は金額の記入 【 _____ 円】

6. 申請に必要な書類

【世帯主が感染した場合】

・減免申請書 ・申立書

《添付書類》

・新型コロナウイルス感染症に罹患したことが分るもの（診断書、入院勧告書などの写し）

【世帯主の収入減少が見込まれる場合】

・減免申請書 ・申立書

《添付書類》

・令和3年中の収入金額等を証明する書類（確定申告書、源泉徴収票などの写し）
・令和4年中の収入金額等を証明する書類（給与明細、帳簿、給与振込のある通帳などの写し）
・事業の廃業や失業があった場合は廃業届などの写し

新型コロナウイルス感染症の影響に係る保険料（税）減免のための申立書

保険者 殿

記入例

令和4年7月20日

保険料（税）の減免を申請するため、収入金額等を証明する書類とともに申し立てます。
また、減免の審査にあたり、必要な情報を提供すること、関係機関に調査・照会を行うこと及びこの申立書を関係機関へ開示することに同意します。

1. 被保険者全員の氏名

【氏名 都留 太郎、 都留 花子、 都留 次郎】

2. 被保険者の属する世帯の世帯主（世帯の主たる生計維持者）の氏名等

【署名 都留 太郎】（生年月日：S29年4月29日生）

【住所 山梨県都留市上谷1-1-1】

3. 世帯主が新型コロナウイルス感染症にかかり、死亡又は重篤な傷病を負いましたか。

【はい / いいえ】 ⇒ 【はい】を選択された方は4の記入は不要です。

4. 世帯主の収入減少が見込まれる項目の収入の状況について記入して下さい。

項目	令和3年中の収入		令和4年中の収入	
	実績額※① (1月～12月)	左記のうち持続化 給付金等の額※②	実績額※① (1月～ <u> </u> 月)	見込額 (<u> </u> 月～12月)
営業等	4,600,000円	1,000,000円	1,340,000円	1,000,000円
農業	円	円	円	円
不動産	円	円	円	円
給与	円	円	円	円
その他	円	円	円	円

◆ **国民健康保険の方で、非自発的な失業（解雇、雇止めなど）による給与収入のみの減少の場合は、非自発的失業者のための軽減制度がありますので、「雇用保険受給資格者証」を持参し、手続きして下さい。**

・減免申請書 ・申立書

《添付書類》

・新型コロナウイルス感染症に罹患したことが分るもの（診断書、入院勧告書などの写し）

◆ 収入減少が見込まれる項目（他の項目は不要）の収入の状況を記入してください。該当項目の減少率が30%を超える場合は、減免申請の対象となります。

◆ 「令和3年」の欄については、確定申告書や源泉徴収票などをもとに年間（1月～12月）の「収入実績額」を記入してください。

◆ 「令和4年」の欄については、「収入実績額」に令和4年1月～申請書提出日の直近の月の収入金額を、「収入見込額」に申請書提出日の直近の月の翌月～令和4年12月の見込額を記入してください。

◆ 見込額は、1番収入が減少した月の収入実績額に月数に乗じて計算するなどして記入してください。

・事業の廃業や失業があった場合は廃業届などの写し

・帳簿、給与振込のある通帳などの写し